

イカルガさんと
カグヤちゃんの
えちちな漫画

成人向け



本作品の取り扱いについて

- 本作品は成人向けのため、18歳未満の方は閲覧を固く禁じます。
- 性的描写や局所的表現がございます。苦手な方は閲覧をお控えください。
- 作者の解釈、設定、表現に基づく内容であり、公式設定とは一切関係ありません。
- 解釈不一致やキャラクター像の相違などに関するクレームにはお応えすることができません。ご了承の上でお楽しみください。
- 無断転載、複製、アップロードは固くお断りします。

ふくふくアーツ

あらすじ

イカルガさんが幕府の任務で里を離れて二ヶ月、

無事に帰ってきたイカルガさんに恋人のカグヤちゃんは大喜び。

さっそく美味しいものをたくさん食べに行くデートの約束をしました。

当日、カグヤちゃんは待ちきれずにイカルガさんを迎えに彼のお家に向かいました。

しかし、なんということでしょう！カグヤちゃんが着いた途端、大雪に見舞われて、二人はお家の中で過ごすことになってしまったのです。



ちびっ子……

ど…どうしてこ
んな状況に…!?

ちびっ子

ちびっ子

ちびっ子

思わぬ事態ではあるけど
初めてお家に上げ
てもらえちゃった…

次のデートはイカルガさん
お家ですこすというの
はどうでしょう？

いくら恋人だからとはい
え 婚前の女性を家に上
げるなんて不埒なことば
できません

おひさし

あ…そうですね
冗談ですよ

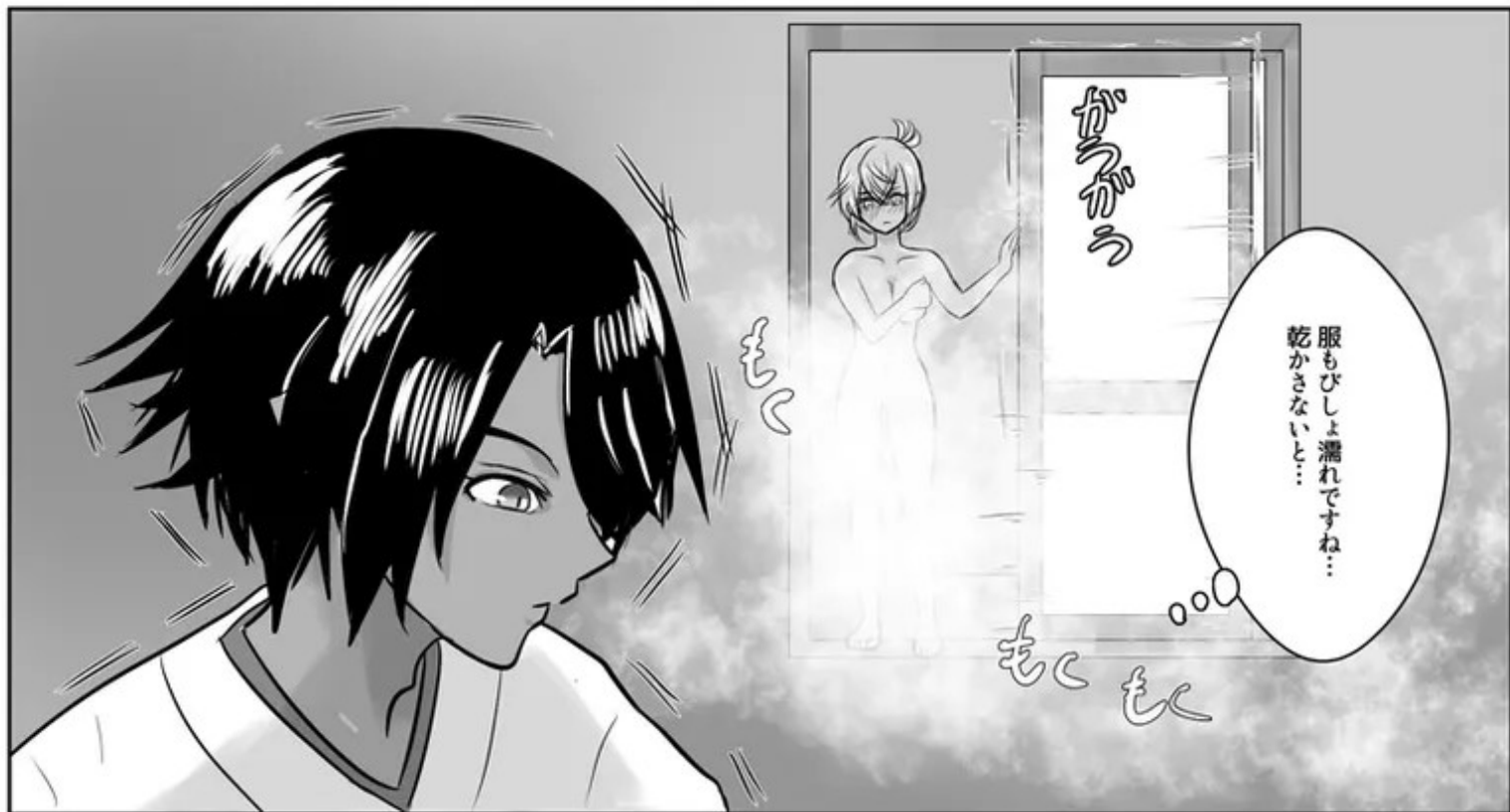
前にお誘いした時は
バツサリ断られちゃ
ったから ちよつと
嬉しいかも…



ずっと会えてなかったんだし
今日はたくさんイチャイチャ
したいなあ…
いっぱい抱きしめたいし 頭
も撫でたいし キスもたくさ
んしたいなあ…









婚姻前に一緒に風呂に入るなどまずい...いえ...でもカグヤには近いうちに求婚するつもりだったので少し順序が変わっただけ...いやそうではなくて夫婦となるまで決してカグヤを穢すことなく清い付き合いでいようと決めたのだからこのような状況はいはすがないそれ...今までどれたけの誘惑に耐えてきたと思っ



会...度...に...30...分間の抱...えてきたではないか...これ...かがわしい...事では...裸の...合...なのでなんの問...白くて綺麗な...頭がおかし...なりそう...理性...保たねば

カグヤにあんな顔
されたら断れるわ
けがない!!







イカルガさん



ふた月も待ったんですから今日はたくさんイチャイチャしたいです

いいですねね?

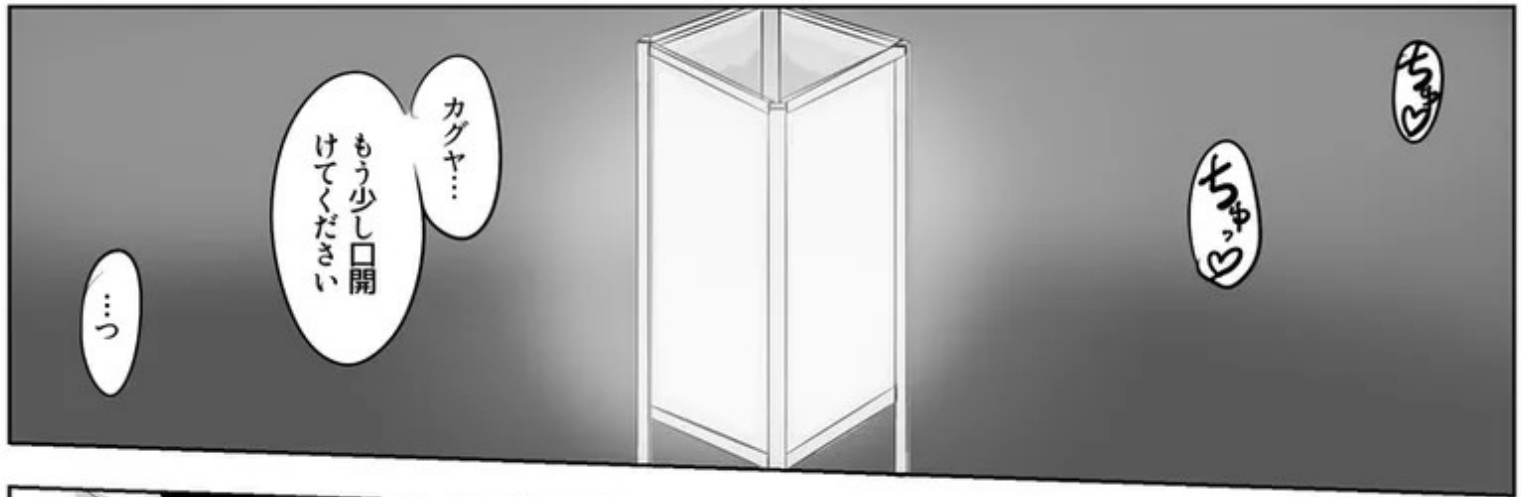


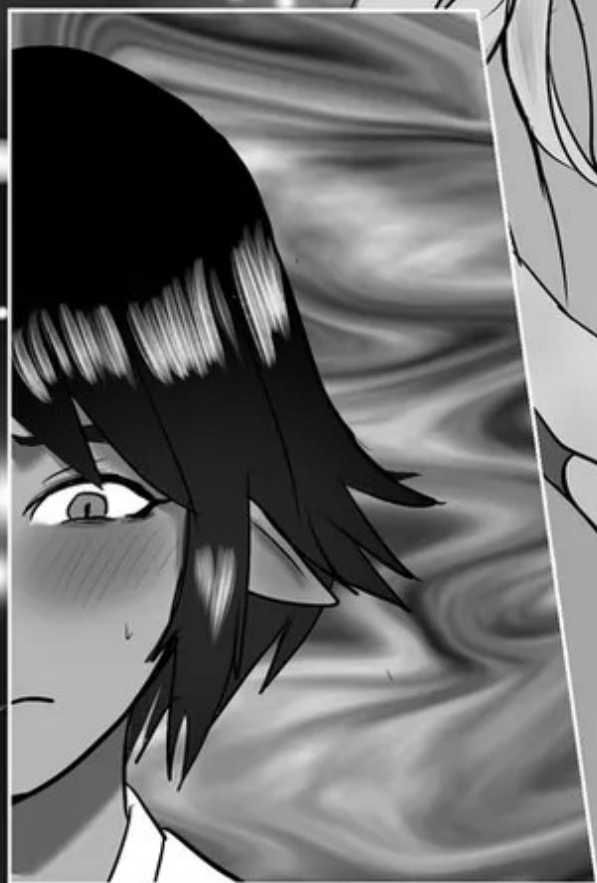
うわっ!



聖心とてろです

可愛い...!







はあ……まったく……
あなたという人は……どれ
だけ私を煽れば気が済む
のですか……

その顔は……分かって
やってるんでしょう
ね……？



そんな目で見つめ
ないでください……



はあ……
本当に……仕方ないですね……

途中でやめるなどと
泣き言は聞けませんからね……



外は吹雪で月影ひとつ望めないというのに



イカルガさん…

それでもカグヤの肌はまるで月光を宿した真珠のように

あ♡

静かにそして疑いようもなく白く輝いていた



これほどまでに耐えてきたのだと思う理性を盾にして感情という名を与えずにここまで来た

…だがその反動だろうかその白に引き寄せられる手はもはや自分の意思ですら止められなかった



力を抜いてください

絹のようになどという陳腐な比喩で片付けるべきではないのかもしれない



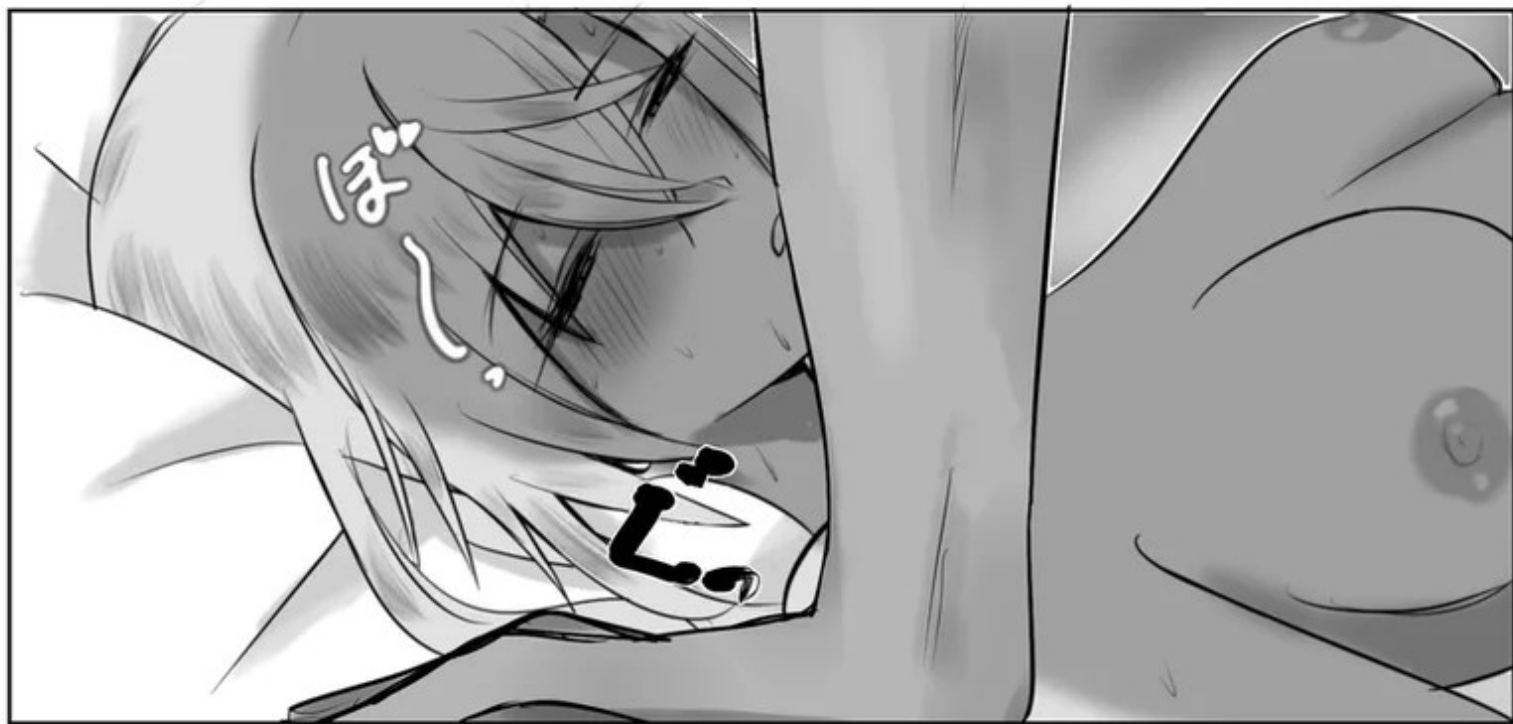
指増やしますよ

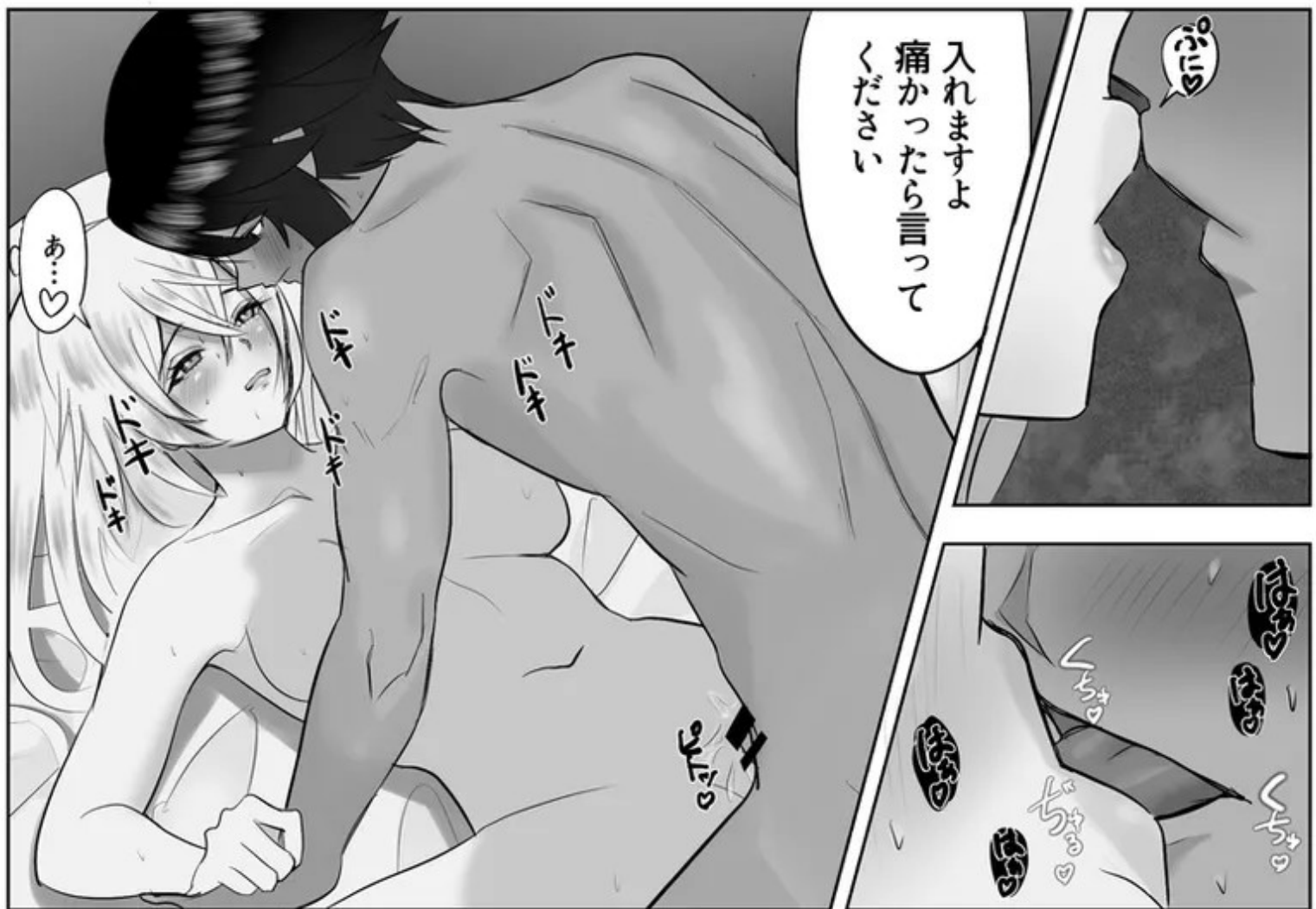
自分でも少しだけ情けなくなるほどに



それほどに滑らかで驚くほど柔らかく……いや、こんなにも心地いいだなんて

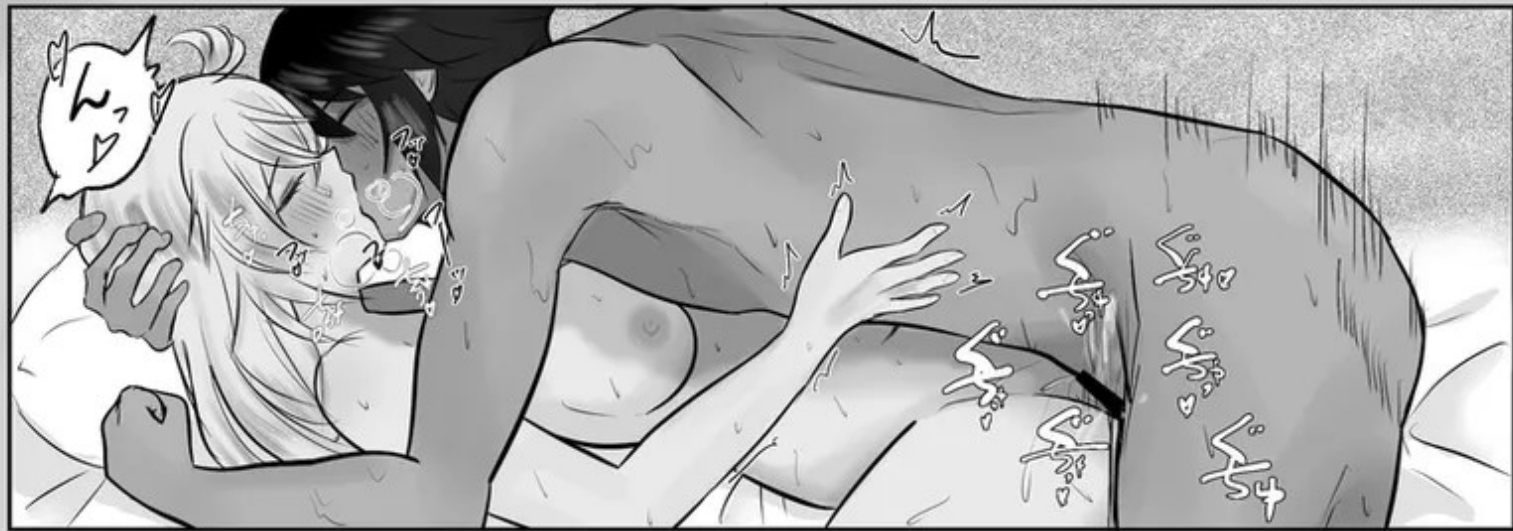
イカルガさんの指が…中に入って…











私たち...

水...
LO...

...
なんて愛らしい...

んんん...





おい！
カグヤはいるかー？
邪魔するぞー？



丸一日帰ってこな
いから心配で迎え
に来たぞー
いるかー！



すす
すす



オイラの杞憂
だったみたい
だな！

帰るか！

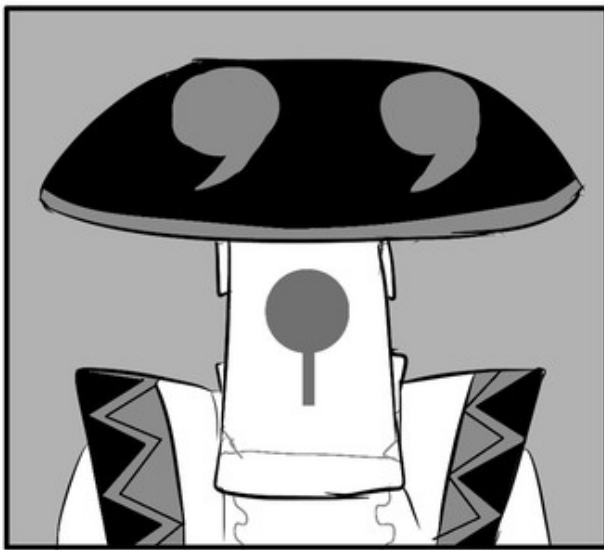
幸せにねえよ。



おわり

あまけ

急に布団が敷かれてたり、2人に布団がいつの間にかかかっていたのはなぜなのか



式神さんがスッとお布団敷いて、全裸で寝ている2人に布団をかけたことにしてください